

『遊撃～平成パルチザン』（仮称）

この展覧会には「答」は無い。あなたのための戦場があるだけだ。
 ダダ、シュルレアリスム、アンフォルメル、ポップ、反芸術、etc、アートは
 いかなる場合であれ硬直した〈現状〉に対するレジスタンスであったはずだ。
 であるなら、レジスタンスをアートを回路として照射することもまたアートである。
 〈石川雷太〉はアーティストであるからさらに極論する。反原発デモも戦争も
 9.11も3.11もアートだ。日常の船底に穴をあけ世界の真相を暴くからである。
 イメージで世界を描く時代は終わった。これからのアートは現実の中に世界を描く。

石川雷太展

『遊撃～平成パルチザン』（仮称）

2012年6月12日(火)～7月1日(日)

Gallery TURNAROUND



左：『核と原発の根本原理』2011
 パラポリカ・ピス、Gallery TURNAROUND
 中：『DEADLY IDEOLOGY』1988
 ギャラリーK、KAWAGUCHI ART FACTORY



右：『Flashpoints』世界紛争Tシャツプロジェクト
 ～レジスタンス・バージョン～2012
 Gallery ECHIGO、Gallery TURNAROUND
 表面テキスト：映画『赤軍 PFLP 世界戦争宣言』より引用



Special Live Performance

7月1日(日) 15:00～ ▶1ドリンクオーダー制◀

石川雷太 / Erehwon

鉄板や鉄パイプ、ガラスの破片、骨、血液、牛頭、放射性物質、テロリストの声明文、兵器の映像や原発をめぐる作品など、
 それ自身が強烈な問いを発するノイズ的な作品を得意とする。"Erehwon"では鉄の勝材の打撃音・摩擦音のライブ・
 ミックスによる演奏を行う。最近の展示は、『ノイズ・テロル・サブリミナル』parabolica-bis(東京)、『アトミックサイト』
 現代美術製作所(東京)、『原発シュルレアリスム』TURNAROUND(仙台)。即興表現のフェス『透視的情動
 / PERSPECTIVE EMOTION』、密教系ノイズ・サイケデリック・ユニット『溢沓の首』を共同主宰。
http://erehwon.jpn.org/raita_ishikawa/

Corps sans Organe | コルサ・オルガヌ

賢棟、菊、三途のノイズヴァイオリニスト「mado」、音響から即興まで幅広く活動するマルチ奏者「jai」、そして即
 興バンド深海魚のギタリスト「tono」による、violin・cello・guitarの14弦完全即興ユニット。
 Experimental Strings Trioとして2012年に仙台で結成。
 『2012・仙台アンテナンタラ度』にもパフォーマンス部門で参加。
<http://www.kille.com/cso/>

ememe (えめめ)

ミュージシャン、文筆家。2008年より京都在住。
 元々は映像を作りたいと思っていたもの。そのちからは進まず、18歳で上京、グライندコア・バンドを組もうとしたが
 メンバーが揃うことなく、社会制度の歪き間に落ちこぼる。バンドは諦め、2005年頃より主にコンピューターを用いた
 音楽を作り始める。十代の頃書いたCDは多分30枚以内で、音楽理論は今なお知らず、良い意味で知識や先入観が
 ないため、作る音楽は独創性が高い。趣味は旅行で、先進国よりも発展途上国を旅するのが好き。
<http://www.ememe.org/>

千葉 瑠依子

仙台在住。1985年岩手県生まれ。5才からモダンダンスを始め、踊ると元気が出るからだになる。宮城教育大学に
 進学し、里美まり子氏(即興舞踏家)・榎原光裕氏(音楽家)に出会い、身体表現の世界に魅了され舞進中。現在は
 仙台市内を中心に東京、岩手、会津などにて(野外)〈街中〉〈酒蔵〉と語り歩いている。「自分で自分の心からだを
 メンテナンス」を合い言葉にダンスだけにとどまらず、からのワークショップも展開中。宮城教育大学非常勤講師、
 ARC>Tメンバー。8月10～11日に Gallery TURNAROUND にて「よるずのかみ vol.1」(ダンスパフォーマンス：
 千葉瑠依子、DJ：中黒太)を予定。

TURNAROUND

VIEW FROM A DIFFERENT ANGLE

仙台市青葉区大手町6-22 久光ビル 1F
 TEL. 022-398-6413
 火-木 11:00～20:00 金-土 11:00～22:30
 日・祝 11:00～18:00 月曜休館 P4台有り



- 助成：公益財団法人朝日新聞文化財団
 公益財団法人仙台市民文化事業部
- 後援：公益財団法人宮城県文化振興財団
- 主催：『2012年・ゼロ・アートプロジェクト』委員会
- 共催：TURNAROUND

<http://turn-around.jp/>